

# 地域情報化に関するアンケート結果

情報通信技術（IT）の進歩は世界規模で急激に進んでいます。私たちの生活もこの数年間で大きな変化を遂げてきました。この背景には平成13年1月にIT基本法（ 1 高度情報通信ネットワーク社会形成基本法）が施行され、国がIT戦略本部（ 2 高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部）を設置し、それを受けて産官学が一体となって情報化を推進してきたことが要因となっています。

IT基本法施行から5年が経ち、IT戦略本部は今年の1月に次期実施計画である『IT新改革戦略』を発表しました。この戦略では今後はITの利活用を重点的に、なおいっそう情報化を推進しようとしています。

そのため、去る4月から5月にかけてあわら市の情報化がどれだけ進んでいるか、また、皆さまがどのようなニーズを持っているのかを把握し、今後の情報化を進める上での基礎資料とするため、全世帯および企業に対しアンケートを実施させていただきました。

今回はそのアンケート結果についてお知らせさせていただきます。

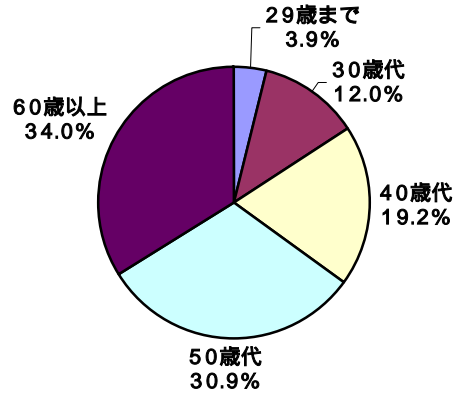
## 調査概要

- |        |   |           |               |
|--------|---|-----------|---------------|
| 1．調査目的 | あわら市に在住する市民及びあわら市で活動する企業における情報通信基盤の整備状況と課題を把握し、今後の情報化推進施策の方向性を検討するための基礎資料とするため。 |           |               |
| 2．調査対象 | あわら市に住所を有する世帯及び事務所が存在する法人   |           |               |
| 3．対象数  | 世帯<br>9,287   | 世帯<br>564 | 法人            |
| 4．調査方法 | 世帯<br>区長配布で郵送回収   | 法人        |               |
| 5．調査期間 | 平成18年4月1日から5月12日  |           |               |
| 6．回収結果 | 世帯<br>1,408   | 世帯<br>224 | 回収率<br>15.16% |
|        | 法人  | 法人        | 回収率<br>39.72% |

【世帯編】

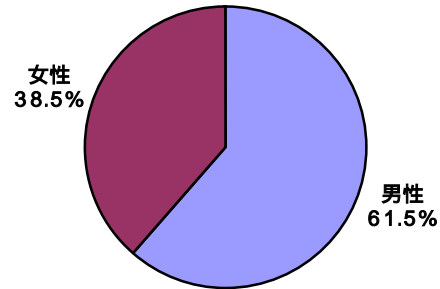
問1 あなたの年齢は

	回答状況	構成比
29歳まで	55	3.9%
30歳代	169	12.0%
40歳代	270	19.2%
50歳代	435	30.9%
60歳以上	479	34.0%
計	1,408	100.0%



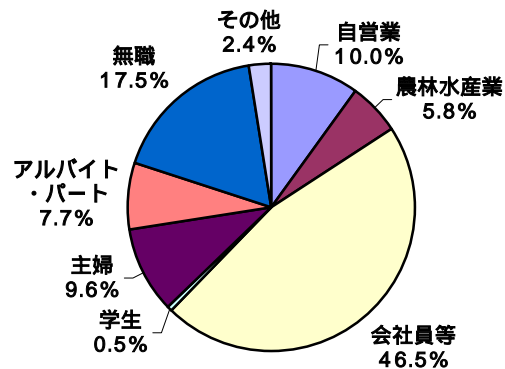
問2 あなたの性別は

	回答状況	構成比
男性	866	61.5%
女性	542	38.5%
計	1,408	100.0%



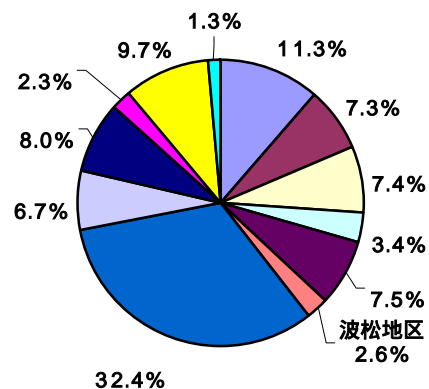
問3 あなたのご職業は

	回答状況	構成比
自営業	141	10.0%
農林水産業	82	5.8%
会社員等	655	46.5%
学生	7	0.5%
主婦	135	9.6%
アルバイト・パート	108	7.7%
無職	246	17.5%
その他	34	2.4%
計	1,408	100.0%



問4 あなたのお住まいの地域は

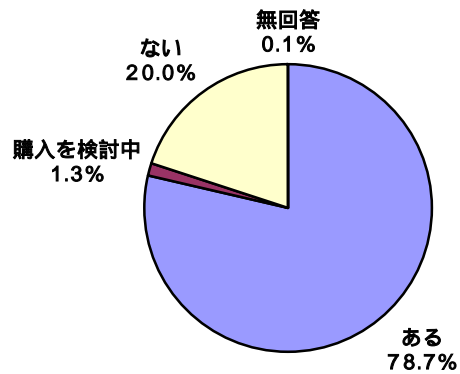
	回答状況	構成比
温泉地区	159	11.3%
山方里方地区	103	7.3%
本荘地区	104	7.4%
新郷地区	48	3.4%
北潟地区	106	7.5%
波松地区	37	2.6%
金津地区	456	32.4%
伊井地区	94	6.7%
坪江地区	113	8.0%
劔岳地区	33	2.3%
細呂木地区	137	9.7%
吉崎地区	18	1.3%
計	1,408	100.0%



問5 ご家庭にパソコンがありますか？

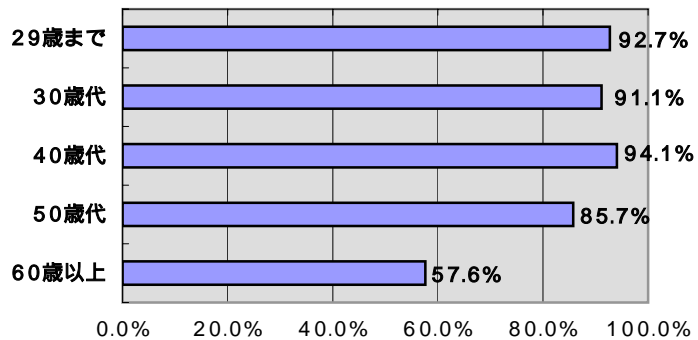
(1) 全体

	回答状況	構成比
ある	1,108	78.7%
購入を検討中	18	1.3%
ない	281	20.0%
無回答	1	0.1%
計	1,408	100.0%



(2) 年齢別

	ある	率
29歳まで	51	92.7%
30歳代	154	91.1%
40歳代	254	94.1%
50歳代	373	85.7%
60歳以上	276	57.6%

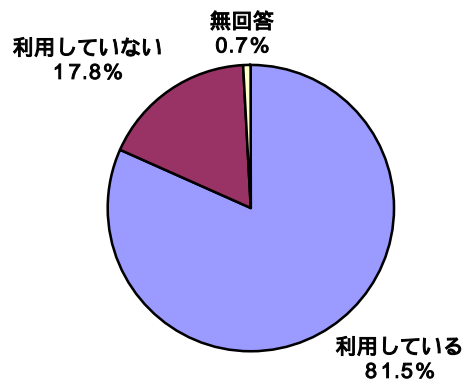


50歳代までは9割以上の方がパソコンを所有していることがわかりました。所有していると答えた方に台数についてお聞きしたところ、5割近くの世帯で複数のパソコンを所有していることがわかり、一般家庭でのパソコンの利用が進んでいることがわかります。なかには8台以上所有している世帯もありました。

問6 携帯電話やPHSなどの移動通信機器を利用されていますか。

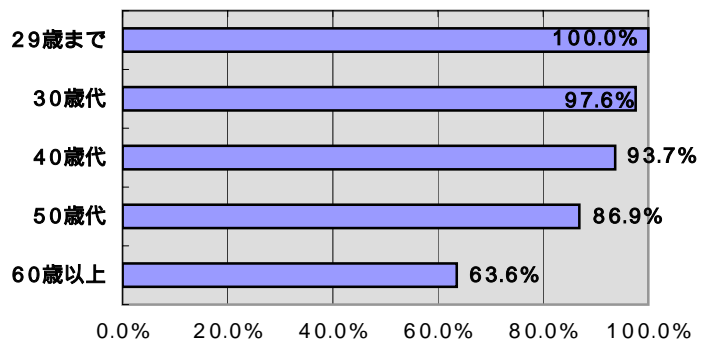
(1) 全体

	回答状況	構成比
利用している	1,148	81.5%
利用していない	250	17.8%
無回答	10	0.7%
計	1,408	100.0%



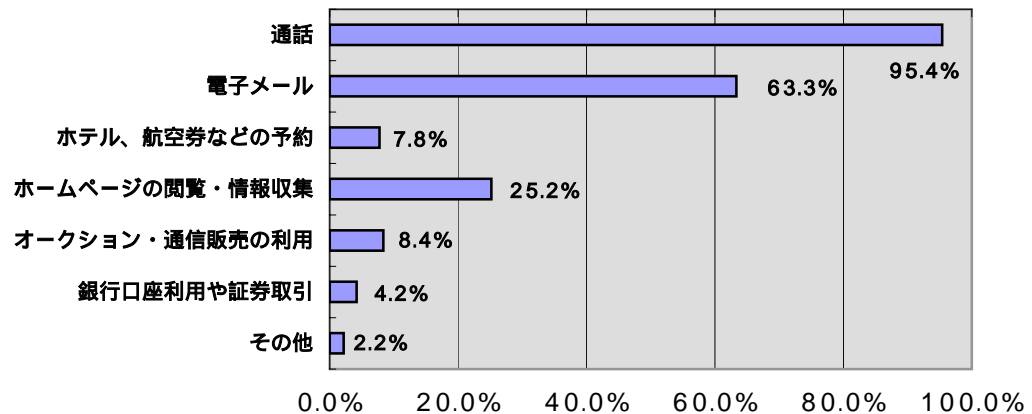
(2) 年齢別

	回答状況	率
29歳まで	55	100.0%
30歳代	163	97.6%
40歳代	253	93.7%
50歳代	377	86.9%
60歳以上	300	63.6%



問7 携帯電話をどのような用途で利用していますか。（すべて回答）

	回答状況	率
通話	1095	95.4%
電子メール	727	63.3%
ホテル、航空券などの予約	89	7.8%
ホームページの閲覧・情報収集	289	25.2%
オークション・通信販売の利用	96	8.4%
銀行口座利用や証券取引	48	4.2%
その他	25	2.2%

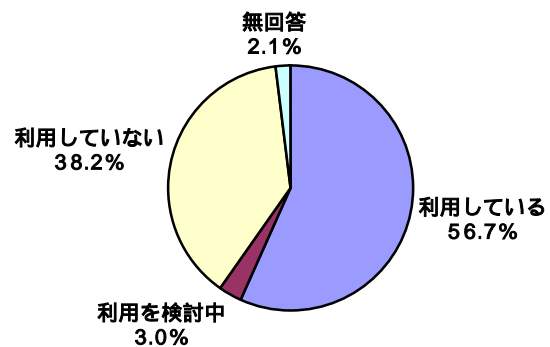


携帯は29歳以下で100%所有し、50歳代でもほぼ9割の人が所有していることがわかります。携帯等の移動通信機器が市民の方にかなり浸透していることがよくわかります。

利用用途を見ると通話や電子メールのほか、ホームページの閲覧・情報収集の道具としても利用されていることがわかりました。また、年代別、性別でも集計を行っており、40歳代までの8割が電子メールを利用していること、29歳以下の6割以上がホームページの閲覧・情報収集を行っていること、30歳代女性の2割が通信販売等で利用していることがわかりました。

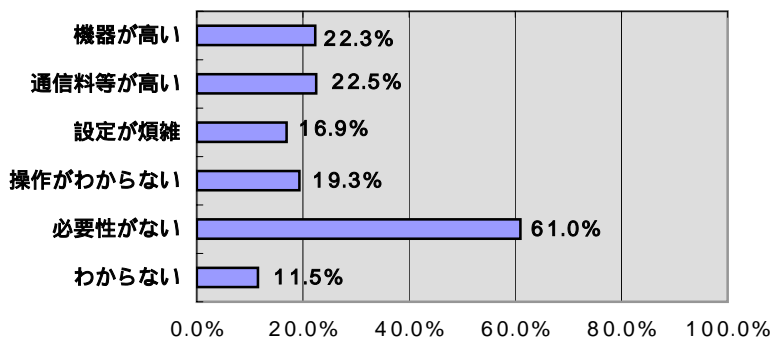
問8 インターネットを利用されていますか？

	回答状況	構成比
利用している	799	56.7%
利用を検討中	42	3.0%
利用していない	538	38.2%
無回答	29	2.1%
計	1,408	100.0%



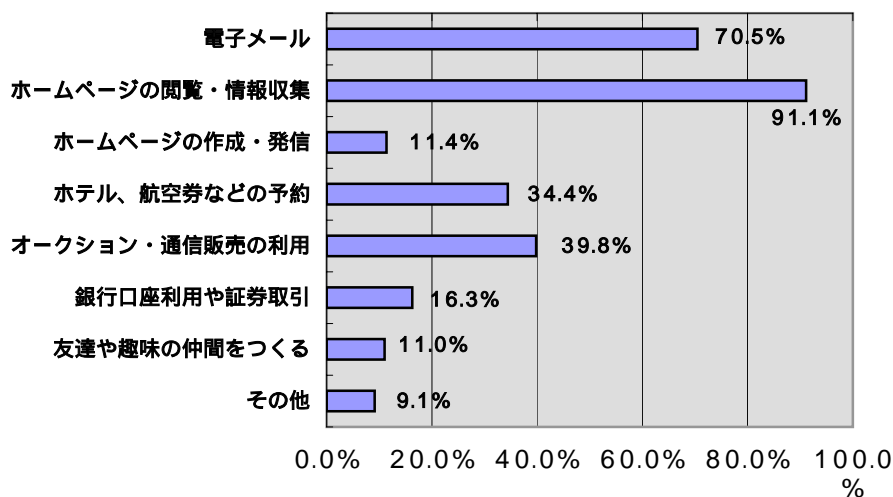
問9 インターネットを利用しない理由はなんですか？（3つまで回答）

	回答状況	構成比
機器が高い	120	22.3%
通信料等が高い	121	22.5%
設定が煩雑	91	16.9%
操作がわからない	104	19.3%
必要性がない	328	61.0%
わからない	62	11.5%



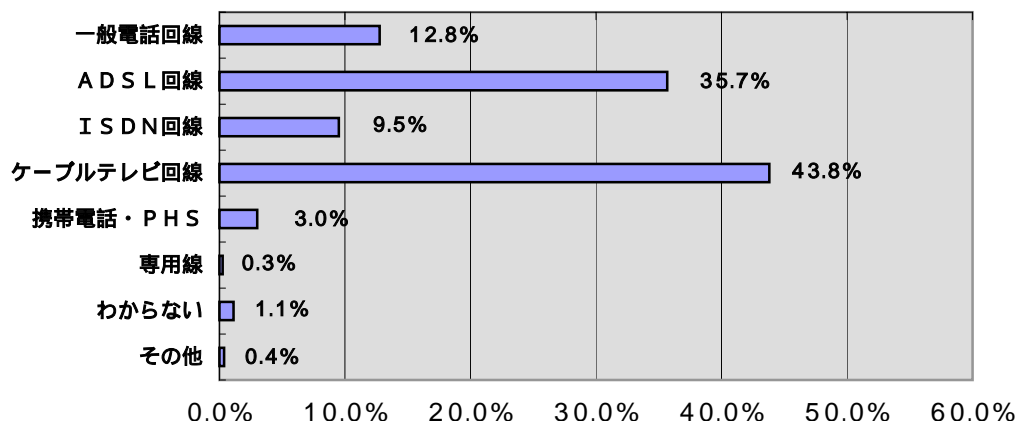
問10 インターネットをどのような用途で利用していますか。（すべて回答）

	回答状況	率
電子メール	563	70.5%
ホームページの閲覧・情報収集	728	91.1%
ホームページの作成・発信	91	11.4%
ホテル、航空券などの予約	275	34.4%
オークション・通信販売の利用	318	39.8%
銀行口座利用や証券取引	130	16.3%
友達や趣味の仲間をつくる	88	11.0%
その他	73	9.1%



問11 インターネットに接続している回線は何を利用していますか？（すべて回答）

	回答状況	構成比
一般電話回線	102	12.8%
ADSL回線	285	35.7%
ISDN回線	76	9.5%
ケーブルテレビ回線	350	43.8%
携帯電話・PHS	24	3.0%
専用線	2	0.3%
わからない	9	1.1%
その他	3	0.4%

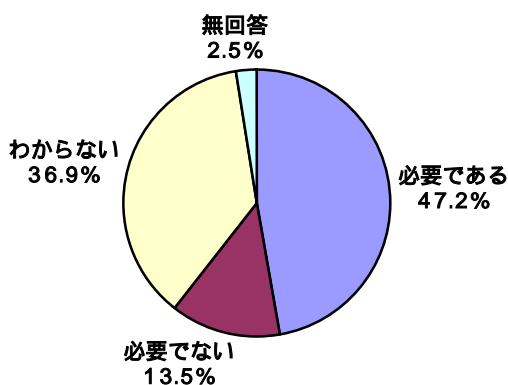


約6割がインターネットを利用していることがわかりました。利用用途では9割以上が情報収集の道具として利用しており、パソコンが時間や場所、費用にとらわれることなく世界中の情報を収集することができる道具として浸透してきていることがわかります。

また、年代別に利用用途を調査したところ、60歳以上の7割が電子メールを、また、4割が通信販売を利用していること、30歳代を中心に各種民間サービス（ホテル予約、ネットバンクなど）を利用している方が多いことがわかりました。さらに、60代以上の1割強が仲間づくりの道具としても活用していることもわかりました。

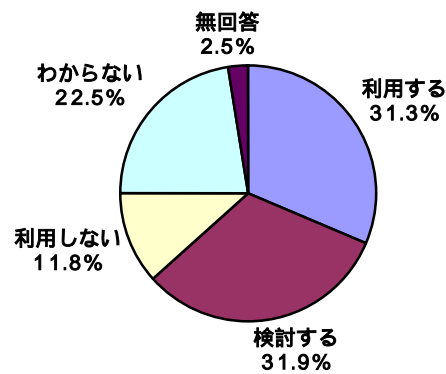
問12 光ケーブルを利用した超高速インターネットサービスが必要だと思いますか。

	回答状況	構成比
必要である	664	47.2%
必要でない	190	13.5%
わからない	519	36.9%
無回答	35	2.5%
計	1,408	100.0%



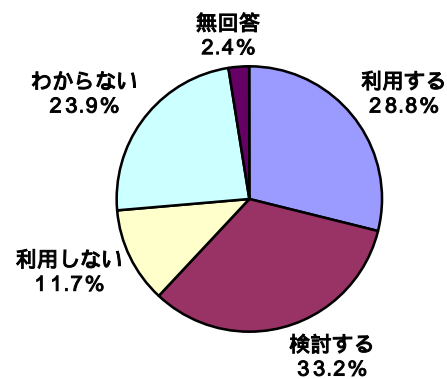
問13 超高速インターネットサービスが導入されたら利用しますか。

	回答状況	構成比
利用する	441	31.3%
検討する	449	31.9%
利用しない	166	11.8%
わからない	317	22.5%
無回答	35	2.5%
計	1,408	100.0%



問14 超高速インターネットによるIP電話やひかり電話サービスが導入されたら利用しますか。

	回答状況	構成比
利用する	405	28.8%
検討する	468	33.2%
利用しない	165	11.7%
わからない	336	23.9%
無回答	34	2.4%
計	1,408	100.0%

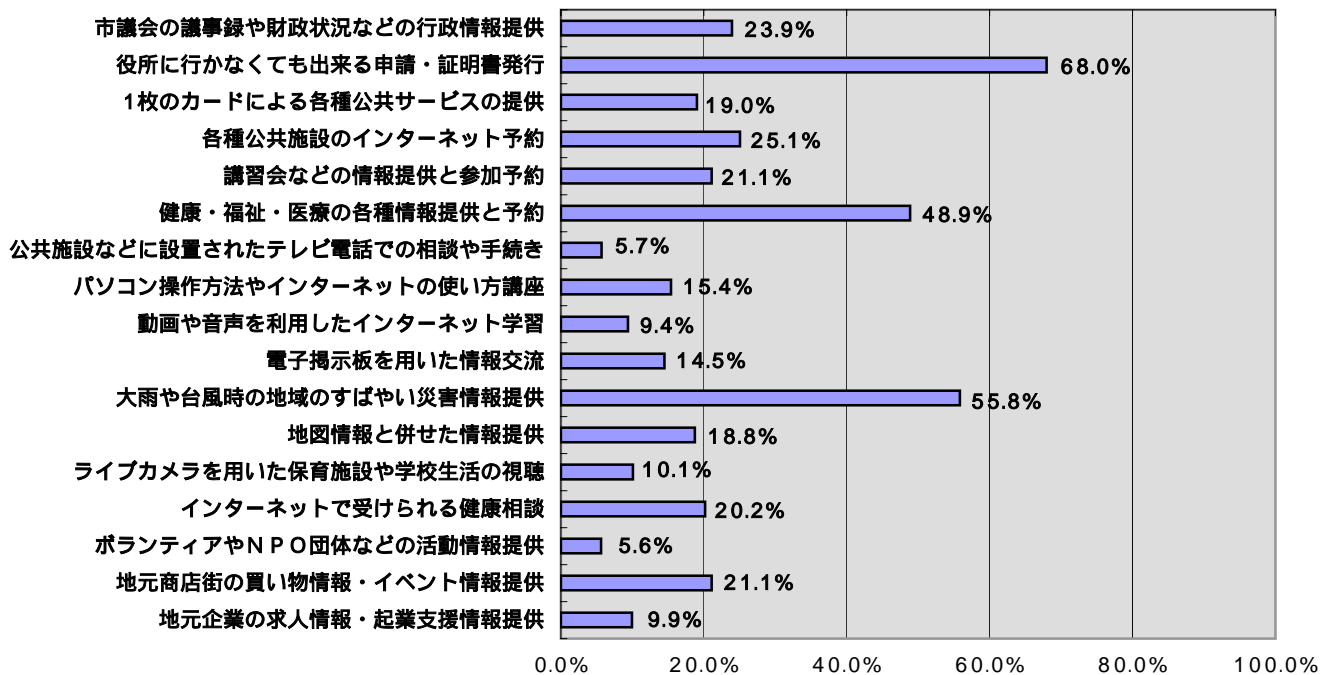


最近では都市部で大容量の通信を売りとした光インターネットサービスが始まっています。あわら市でもそれらの必要性について住民の方がどのように思われているのかをアンケートさせていただきました。

5割近くが必要性を感じていることがわかり、40歳代以下では6割強が必要性を回答していました。導入された場合においてもインターネット、IP・光電話とも40歳代以下で利用する・検討するとの回答が7割を超えていました。

問15 インターネットなどの情報通信技術を活用し、将来どのようなサービスを利用したいですか。  
(すべて回答)

	回答状況	構成比
市議会の議事録や財政状況などの行政情報提供	337	23.9%
役所に行かなくても出来る申請・証明書発行	957	68.0%
1枚のカードによる各種公共サービスの提供	268	19.0%
各種公共施設のインターネット予約	353	25.1%
講習会などの情報提供と参加予約	297	21.1%
健康・福祉・医療の各種情報提供と予約	688	48.9%
公共施設などに設置されたテレビ電話での相談や手続き	80	5.7%
パソコン操作方法やインターネットの使い方講座	217	15.4%
動画や音声を利用したインターネット学習	132	9.4%
電子掲示板を用いた情報交流	204	14.5%
大雨や台風時の地域のすばやい災害情報提供	786	55.8%
地図情報と併せた情報提供	264	18.8%
ライブカメラを用いた保育施設や学校生活の視聴	142	10.1%
インターネットで受けられる健康相談	284	20.2%
ボランティアやNPO団体などの活動情報提供	79	5.6%
地元商店街の買い物情報・イベント情報提供	297	21.1%
地元企業の求人情報・起業支援情報提供	140	9.9%



問16では上記以外でどのような情報サービスを利用したいかを聞きました。

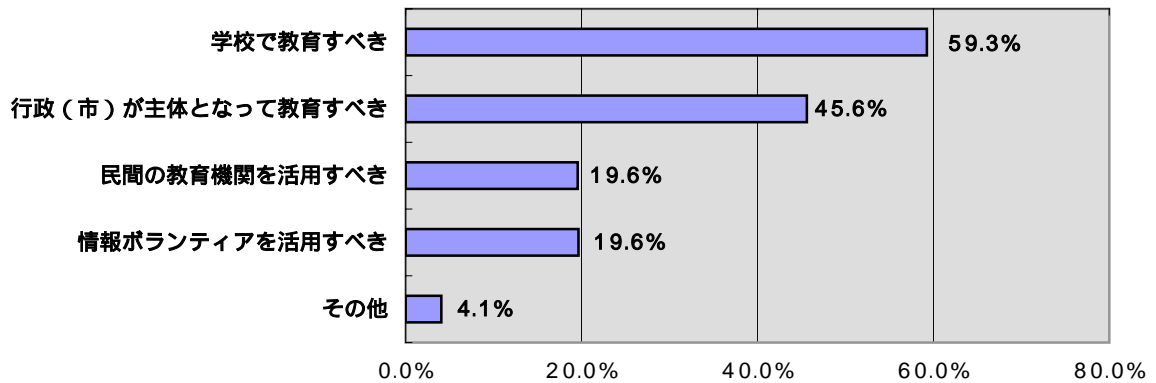
多かった意見としては市議会の議事録や議会等の閲覧・視聴できるサービス、地元スポーツ団体の活動情報や紹介、リサイクル情報の掲示などいろいろな意見があり、今後の情報サービスを検討していく上で大変ためになる意見が多くありました。

問17 インターネットの使い方などの教育はどのように行なわれるべきでしょうか。（すべて回答）

有効回答数 1,232 件

	回答状況	構成比
学校で教育すべき	730	59.3%
行政（市）が主体となって教育すべき	562	45.6%
民間の教育機関を活用すべき	241	19.6%
情報ボランティアを活用すべき	242	19.6%
その他	50	4.1%

学校で教育すべきだという意見が多く、現在子供が教育を受けている世代である、29歳以下女性、30歳代男性では8割が学校できょういくべきであると回答していました。

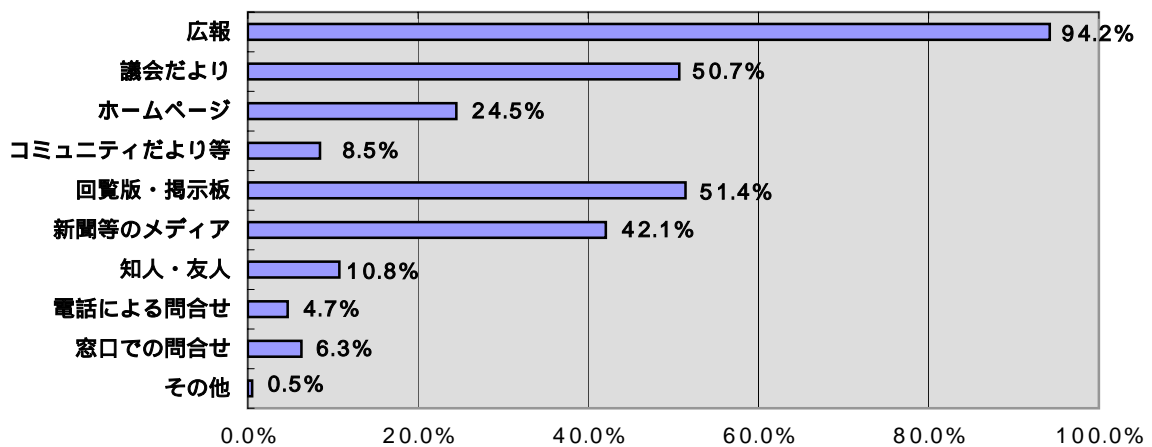


問18 市の情報をどのように入手していますか？また、今後どのように入手したいですか？（すべて回答）

有効回答数 1,367 件

	回答状況	構成比
広報	1,288	94.2%
議会だより	693	50.7%
ホームページ	335	24.5%
コミュニティだより等	116	8.5%
回覧版・掲示板	703	51.4%
新聞等のメディア	575	42.1%
知人・友人	147	10.8%
電話による問合せ	64	4.7%
窓口での問合せ	86	6.3%
その他	7	0.5%

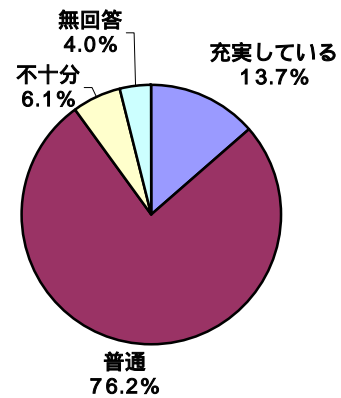
広報での情報入手がダントツで、回覧版・掲示板、議会だより、新聞・テレビ等のメディアの順で情報入手しています。ただ、仕事が多忙であると思われる30歳代においてはホームページでの情報入手が4割を超えていました。



問19 市からの情報発信の方法はどうでしょうか。

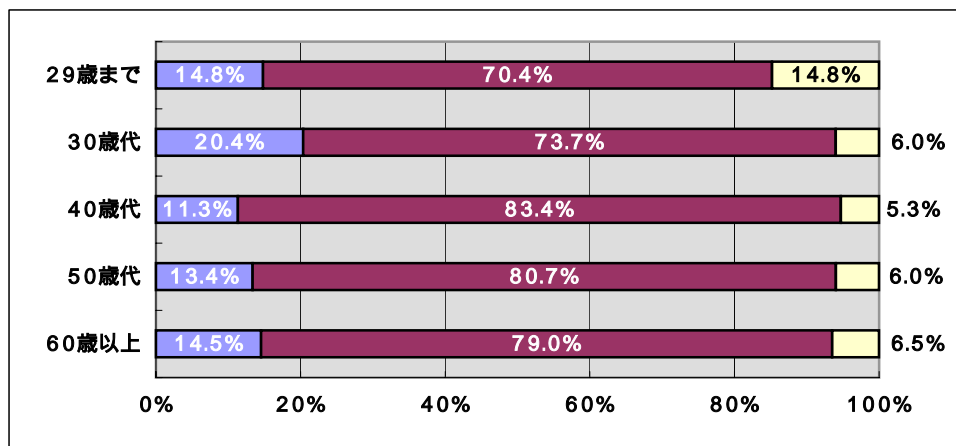
(1) 全体

	回答状況	構成比
充実している	193	13.7%
普通	1,073	76.2%
不十分	86	6.1%
無回答	56	4.0%
計	1,408	100.0%



(2) 年齢別

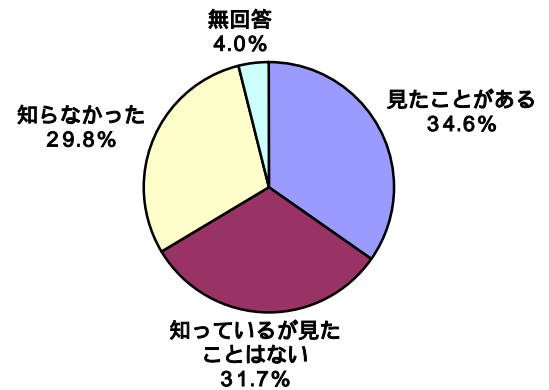
	回答者数	充実	率	普通	率	不十分	率
29歳まで	54	8	14.8%	38	70.4%	8	14.8%
30歳代	167	34	20.4%	123	73.7%	10	6.0%
40歳代	265	30	11.3%	221	83.4%	14	5.3%
50歳代	419	56	13.4%	338	80.7%	25	6.0%
60歳以上	447	65	14.5%	353	79.0%	29	6.5%



全体では充実している、普通と感じている方で9割以上を超えていますが、29歳以下(男性のみだと25%)は不十分と感じている人が多いことがわかりました。

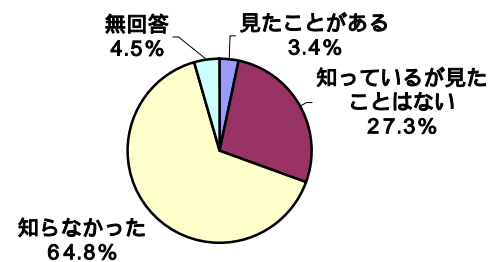
問21 あわら市のホームページを見たことがありますか。

	回答状況	構成比
見たことがある	487	34.6%
知っているが見たことはない	446	31.7%
知らなかった	419	29.8%
無回答	56	4.0%
計	1,408	100.0%



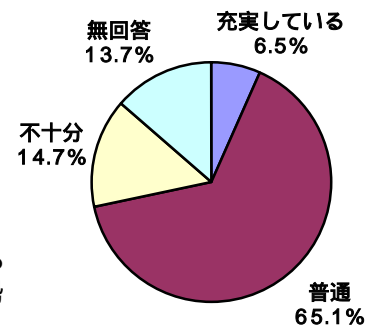
問22 あわら市の携帯用のホームページを見たことがありますか。

	回答状況	構成比
見たことがある	48	3.4%
知っているが見たことはない	384	27.3%
知らなかった	912	64.8%
無回答	64	4.5%
計	1,408	100.0%



問23 あわら市のホームページについてどう思われますか。(問21,22で見たことがあると回答した方)

	回答状況	構成比
充実している	32	6.5%
普通	319	65.1%
不十分	72	14.7%
無回答	67	13.7%
計	490	100.0%

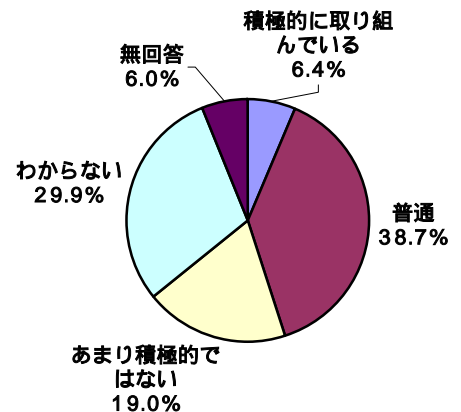


ホームページの閲覧状況に比べ、携帯用のホームページの存在を知らない人が多いことがわかりました。携帯利用者が8割を超えている情勢を考えて、携帯用のホームページの宣伝もしていかなければいけません。

評価としては充実している、普通と回答した方で7割は超えています。29歳以下の男性の5割近くが不十分と評価しており、問24でいただいた改善に対する意見を参考にしながらホームページの充実性を図りたいと考えています。

問25 あわら市の情報化の取り組みについてどう思われますか。

	回答状況	構成比
積極的に取り組んでいる	90	6.4%
普通	545	38.7%
あまり積極的ではない	267	19.0%
わからない	421	29.9%
無回答	85	6.0%
計	1,408	100.0%



## 問 2 6 情報化推進に関するご意見（記述式）

以下は多数いただいたご意見・ご提案を「情報提供」「高齢者対策」「高速通信回線」「地域情報化」に分類し、抜粋して掲載いたします。  
この部分には問 2 0 および問 2 4 でいただいた意見も集約して掲載しています。

### 【情報提供について】

・現在、あわら市のイベントの中には種々ありますが、その内容は残念ながら市民参加のものばかりで全国的に有名でないものが多いと思います。市民参加型も良いと思いますが、県外客参加型のイベントでないとあわら市の名が全国に広がらないし、発展も望めないと思います。先ず市を全国に広める事が大切だと思います。

・現在はマルチメディアの時代ですから、いかに全ての新しい情報を市民にスピーディに提供するかが肝要と思われれます。関係者の皆様にはご苦労掛けますが、市民のニーズに対応方ご健闘を祈ります。

・今後のあわら市に期待しています。核家族が進む中、50から60歳代にとっての拠り所は行政になってくると思います。特に情報サービスが不可欠になると思いますので、きめ細かい対応をお願いします。

・ケーブルテレビの行政チャンネルで情報が見れるよう番組の充実を望みます。台風、大雪など市民に向けた情報を提供して欲しい。

・市民への情報発信も重要であるが、県外の方への情報提供の質を向上し、観光あわら、自然をアピールし多くの方があわら市へ足を向ける、関心を寄せるような施策が必要と考えます。

・行政に関心を持っている人達やパソコン等操作が出来る人達には十分情報が伝わっていると思うが、ごく普通の人達、また関心のうすい人達にどう情報を伝えるべきかを考えてほしい。あわら市民のレベルアップも含め検討してほしい。また、インターネットのホームページやケーブルテレビ等で情報を提供しているからこれで良いとしないでください。

・市の情報が、その市のみ住民に反映しても意味がない。市が世界に向けて情報を提供すれば世界中から関心があればR e 情報がくるはず。産業、観光、匠、農業等の情報を提供すべき。

・あわら市の行財政改革の内容について、改善の進んだ点、また進まなかった点等あまり市民にわかりにくい面があると思われれますので、平成16年合併以降のデータがもっとあればと思います。

### 【高齢者対策について】

・あまりにも情報伝達が急速に変化するので、高齢者にはついていけない。人間味が薄れて一抹の不安を感じるこのごろです。

・情報化推進は結構な事だが、高齢化社会と言われている近年、老人単独世帯のことも考慮に入れて（何事にも必その事に対する弱者は存在するので）やるべきだと思う。私の年代でさえついていけるかどうか疑問であるので（最近の超情報化社会については）。

・インターネットでのホームページ・携帯・FAXのみのアンケート返答、本当のお年寄りには、このいずれも不可と思う。特に最近思う事は、携帯、インターネット、FAX持っていて当然の風潮がある。無い人もたくさんいる事を忘れないように。自分たち本位で考えてばかりいるとだんだん年寄りが参加できない社会になると思います。少しだけ考えてみてください。

・パソコン・インターネット等利用出来る人は何の問題も無いと思いますが、家に無くてあまり必要としない高齢者向けには、昔ながらの新聞や広報等で知らせてほしいと思いますが如何でしょうか。

・地域情報化を推進するために、インターネットの利用は良いのですが、インターネットの装置を取り付けていない家庭、また操作方法もわからない高齢者家族や一人暮らしの老人等の家庭も多いでしょう。この様な家庭に対してインターネット等に関する理解や使い方などの指導、教育の場や機会を作るなどの配慮、工夫がほしいものです。

#### 【高速通信回線について】

・旧三国・春江・丸岡は光ケーブルはすでに来ていて多数の人々が利用されているのに対し、あわら市は未だに予定すらない。ADSLやケーブルTVに関してもあわら市が一番遅かったので、これからはもっと早く、もっと積極的に情報化を進めてほしい。

・現在は、企業や家庭にとってインターネットはなくてはならないものです。インターネットをどのように使っているかは、企業や家庭で異なりますが、インターネットの通信・回線速度は重要な問題です。あわら市が陸の孤島にならないようお願いしたい。金津・芦原は福井県内で常に最後です。企業や家庭がいいものを早く使えない。そんな不便な地域にならないようお願いいたします。光を早く引いてほしい。

#### 【地域情報化について】

・情報化を進め、選挙、重要な県など地域民全体の意見、投票を集計すること。情報化にはセンターを置いて指導、教育、資金など強力でリードして、他の地域より特出すべき特色を出すこと。モデリングとなると活性化につながる。

・地域がいきいきと生き残るために、よりよい産業や特色の育成、少子化対策をすすめてほしいが、それらに関してのリーダー的役割を果たしているか。今のところいないと思われます。企画室とタイアップして活性化につなげてほしいです。

・若い人達中心の情報化も大変結構ですが、パソコン等で人間の触れ合いの無い社会形成に対して不安を覚えます。行政と地域住民のキズナとは何か。新しいスタイルのあわら市を追求してください。

・不審者情報や季節ごとの観光スポット情報（例えば、隠れた桜の名所等々）が見れるとうれしいです。

・あわら市の情報は、いつも一方通行。市民の考え、意見をもっと反映すべき。そのためにこういった情報推進をするべきか考えることが大事他と思う。

#### 【その他】

・町内設置の室外スピーカーの件。地域的に聞き難いのだろうと思いますが、私の家では解かりません。広報のお知らせだと思いますが一部が聞き取りが出来ても最後まで解らずに終わっています。風の具合もあるだろうが、一度調査改善出来ないものでしょうか。

・利用する市民がパソコンに苦手意識を持っているため、それをなくすようなイベント等を企画し実行してほしい。

・時代の先端に行くのも必要だが、合併後の市としてもっと市民の立場に立ったコンセンサスが必要。地域ごとの情報も積極的に発信すべきと思う。

・便利さを追求するあまり、個人情報等の漏洩に注意して頂くよう徹底される事を要望します。

・情報化社会の世の中での生活弱者に対するソフト面での充実を考えたらと思います。

などの意見がよせられました。

あわら市の行政情報の提供手段として、広報紙やホームページ、ケーブルテレビ等で行なっていますが、さらに内容を充実すると共に、タイムリーな情報提供が求められています。

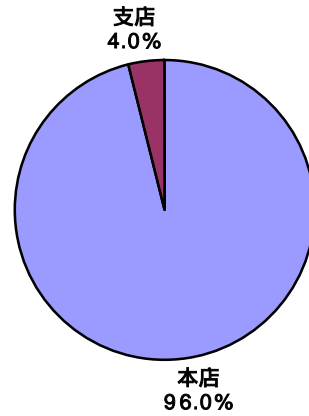
また、地域情報化を進めるうえで高速通信回線の整備を求める声も多く、民間におけるサービス提供も必要となっています。

一方、超高齢化社会を迎えている現在、情報化が進むなかで高齢者やパソコン等を使えない家庭に対するインターネット等の指導、教育の場や機会を作るなどの配慮が必要となっています。

【法人編】

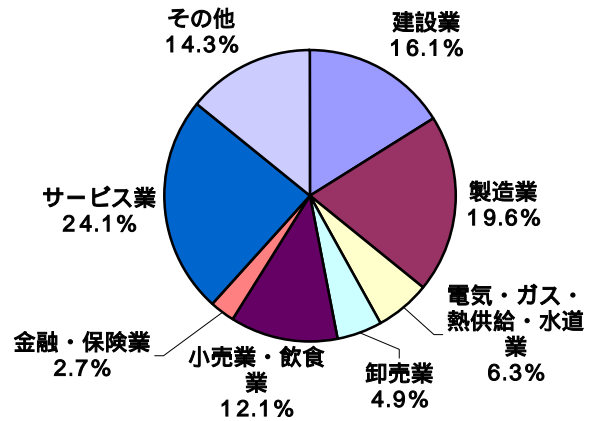
問1 本店・支店別は

	回答状況	構成比
本店	215	96.0%
支店	9	4.0%
計	224	100.0%



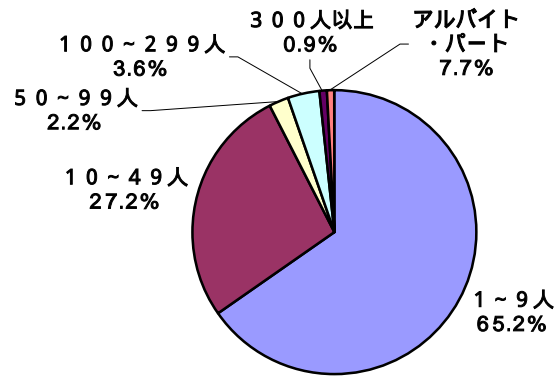
問2 主な業種は

	回答状況	構成比
建設業	36	16.1%
製造業	44	19.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	14	6.3%
卸売業	11	4.9%
小売業・飲食業	27	12.1%
金融・保険業	6	2.7%
サービス業	54	24.1%
その他	32	14.3%
計	224	100.0%



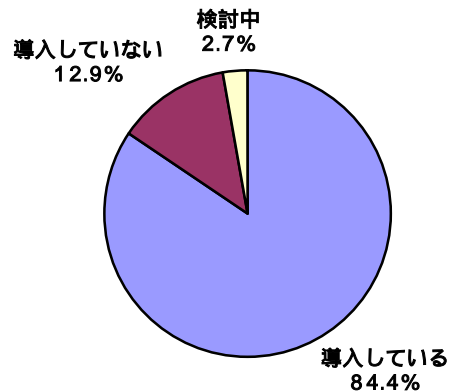
問3 従業員数は

	回答状況	構成比
1～9人	146	65.2%
10～49人	61	27.2%
50～99人	5	2.2%
100～299人	8	3.6%
300人以上	2	0.9%
回答なし	2	0.9%
計	224	100.0%



問4 パソコンを導入していますか。

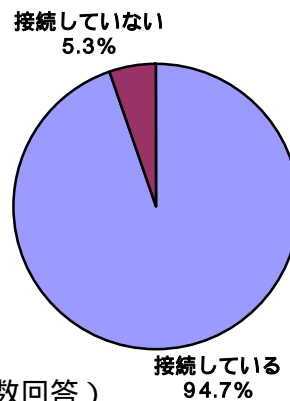
	回答状況	構成比
導入している	189	84.4%
導入していない	29	12.9%
検討中	6	2.7%
計	224	100.0%



問5～問11までは問4で「1.導入している」と回答された場合のみ

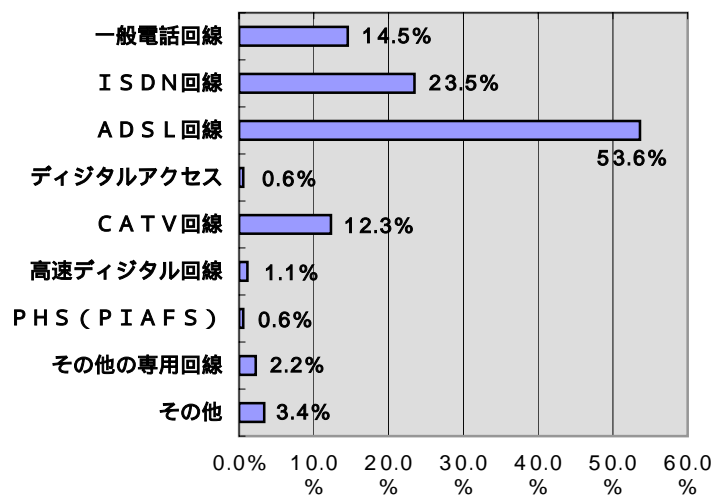
問5 導入されているパソコンは、インターネットに接続していますか。

	回答状況	構成比
接続している	179	94.7%
接続していない	10	5.3%
計	189	100.0%



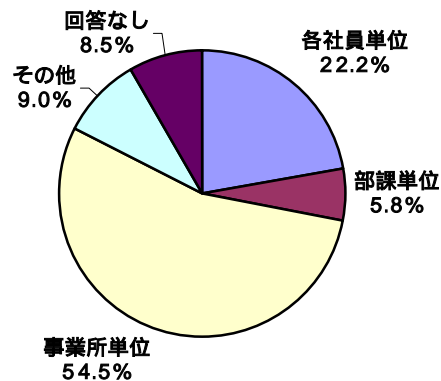
問6 インターネットに接続している回線は何ですか。(複数回答)  
有効回答数 179件

	回答状況	構成比
一般電話回線	26	14.5%
ISDN回線	42	23.5%
ADSL回線	96	53.6%
デジタルアクセス	1	0.6%
CATV回線	22	12.3%
高速デジタル回線	2	1.1%
PHS(PIAFS)	1	0.6%
その他の専用回線	4	2.2%
その他	6	3.4%



問7 保有しているメールアドレスは

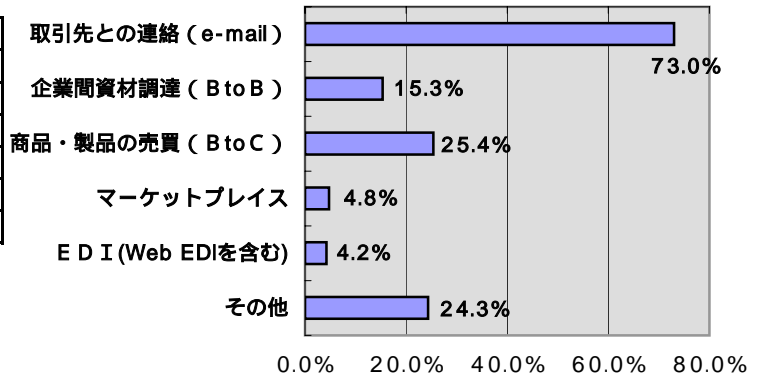
	回答状況	構成比
各社員単位	42	24.3%
部課単位	11	6.4%
事業所単位	103	59.5%
その他	17	9.8%
回答なし	16	8.5%
計	189	100.0%



問8 事業活動におけるインターネットの利用方法は何か。(複数回答)

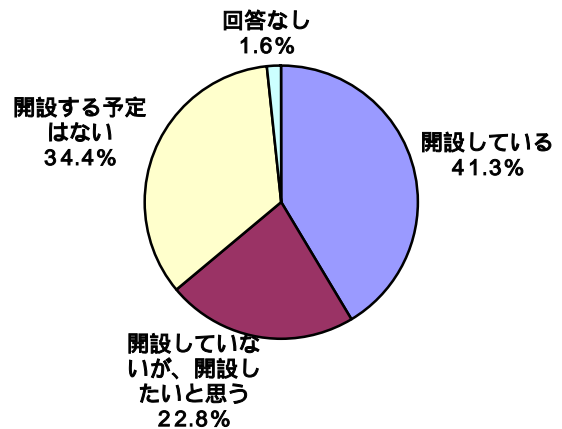
有効回答数 189件

	回答状況	構成比
取引先との連絡(e-mail)	138	73.0%
企業間資材調達(BtoB)	29	15.3%
商品・製品の売買(BtoC)	48	25.4%
マーケットプレイス	9	4.8%
E D I(Web EDIを含む)	8	4.2%
その他	46	24.3%



問9 ホームページを開設していますか。

	回答状況	構成比
開設している	78	41.3%
開設していないが、開設したいと思う	43	22.8%
開設する予定はない	65	34.4%
回答なし	3	1.6%
計	189	100.0%

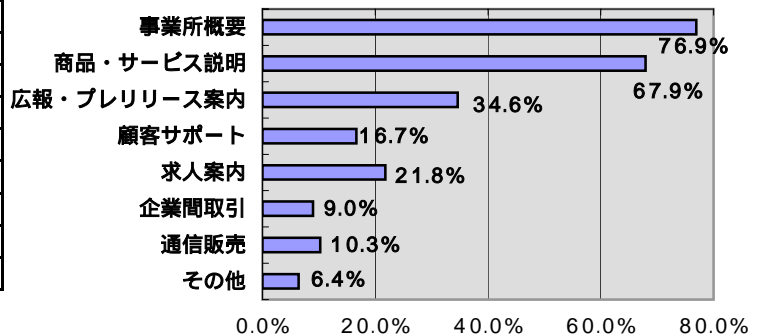


問10は問9で「1.開設している」と回答された場合のみ

問10 ホームページ活動の主な内容は何ですか。(複数回答)

有効回答数 78件

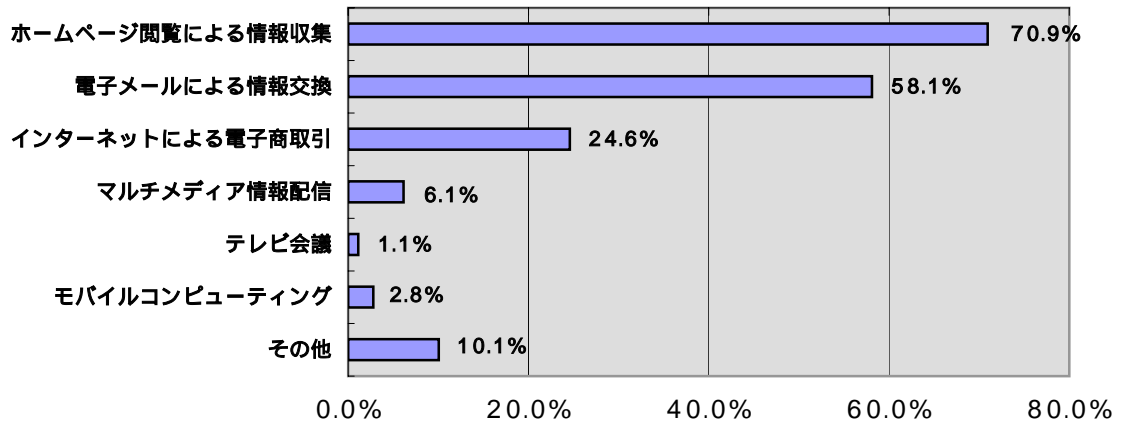
	回答状況	構成比
事業所概要	60	76.9%
商品・サービス説明	53	67.9%
広報・プレリリース案内	27	34.6%
顧客サポート	13	16.7%
求人案内	17	21.8%
企業間取引	7	9.0%
通信販売	8	10.3%
その他	5	6.4%



問11 インタ - ネットやICT（情報通信技術）をどのように利用していますか。（複数回答）

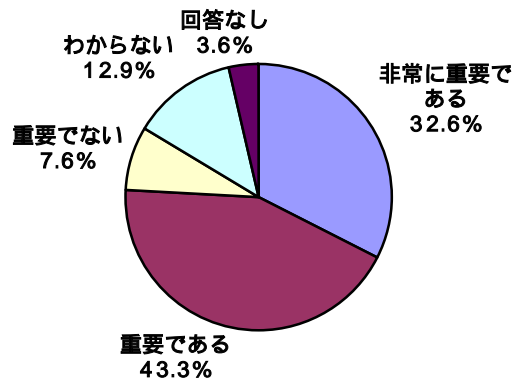
有効回答数 179 件

	回答状況	構成比
ホームページ閲覧による情報収集	127	70.9%
電子メールによる情報交換	104	58.1%
インターネットによる電子商取引	44	24.6%
マルチメディア情報配信	11	6.1%
テレビ会議	2	1.1%
モバイルコンピューティング	5	2.8%
その他	18	10.1%



問12 ICTがどの程度重要であるとお考えですか。

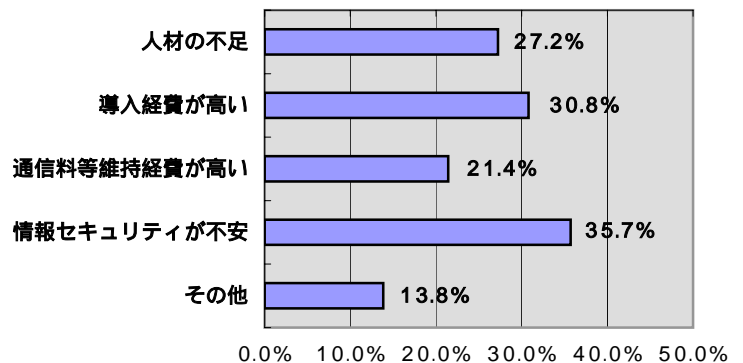
	回答状況	構成比
非常に重要である	73	32.6%
重要である	97	43.3%
重要でない	17	7.6%
わからない	29	12.9%
回答なし	8	3.6%
計	224	100.0%



問13 ICTを活用するにあたっての課題がありますか。（複数回答）

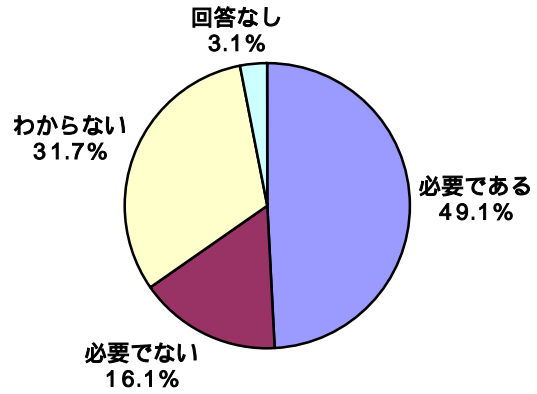
有効回答数 224 件

	回答状況	構成比
人材の不足	61	27.2%
導入経費が高い	69	30.8%
通信料等維持経費が高い	48	21.4%
情報セキュリティが不安	80	35.7%
その他	31	13.8%



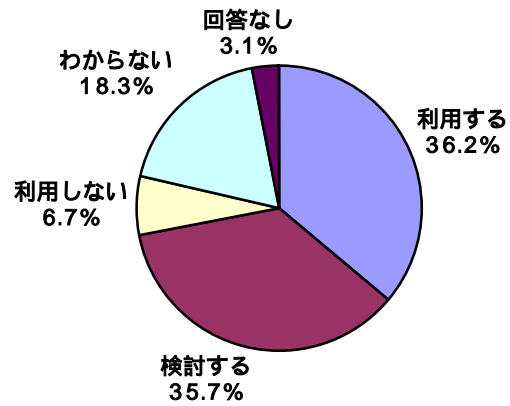
問14 光ケーブルを利用した超高速インターネットサービスが必要だと思いますか。

	回答状況	構成比
必要である	110	49.1%
必要でない	36	16.1%
わからない	71	31.7%
回答なし	7	3.1%
計	224	100.0%



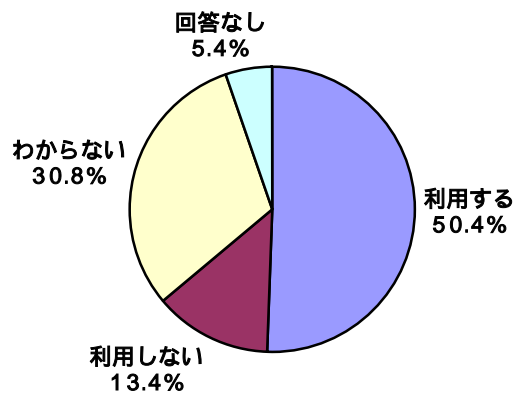
問15 超高速インターネットサービスが市内に導入されたら利用されますか。

	回答状況	構成比
利用する	81	36.2%
検討する	80	35.7%
利用しない	15	6.7%
わからない	41	18.3%
回答なし	7	3.1%
計	224	100.0%



問16 超高速インターネットによるIP電話やひかり電話サービスが市内に導入されたら利用されますか。

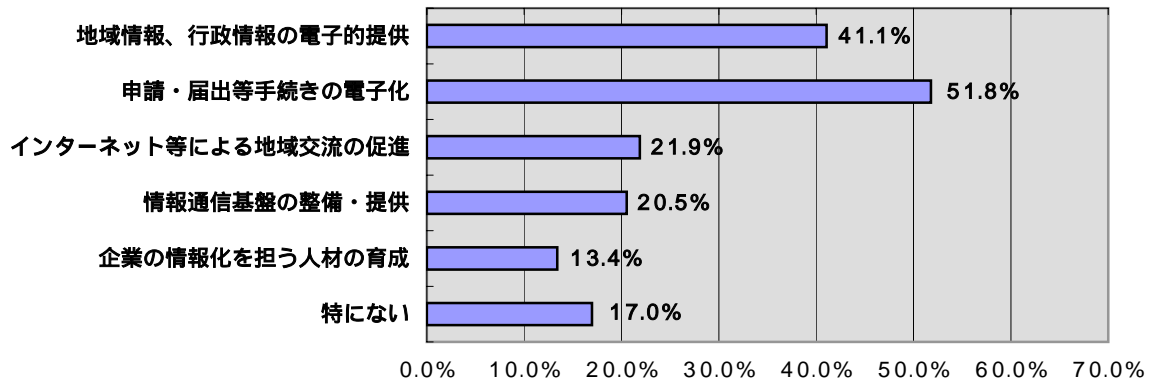
	回答状況	構成比
利用する	113	50.4%
利用しない	30	13.4%
わからない	69	30.8%
回答なし	12	5.4%
計	224	100.0%



問17 あわら市の情報化推進に期待する施策は何ですか。（複数回答）

有効回答数 224 件

	回答状況	構成比
地域情報、行政情報の電子的提供	92	41.1%
申請・届出等手続きの電子化	116	51.8%
インターネット等による地域交流の促進	49	21.9%
情報通信基盤の整備・提供	46	20.5%
企業の情報化を担う人材の育成	30	13.4%
特にない	38	17.0%



問18 情報化推進に関する提案（記述式）

以下に多数いただいたご意見を抜粋して掲載しています。

- ・ 旧坂井郡において、光ケーブルが設置されていないところは、あわら市だけなので早急に設置してくれるようにNTTと交渉してほしい。
- ・ NTTのBフレッツ（光ブロードバンド）がサービス提供エリアになかなかならない。情報化推進のためには、光ブロードバンド回線が必要だと思います。
- ・ 今のインターネット回線は、メールやホームページを見るだけでなく、一般家庭では音楽や画像、企業ではインターネットVPNを構築して企業間、部門間の情報交換の回線として利用され、毎日の生活、企業取引でなくてはならないものになっています。このような現状から、安価で高速でしかも安定した回線が望まれています。これからは、あるのとないのとでは大きな違いです。
- ・ 情報収集をほとんどネットに頼っている状況なので、ネットの環境には特に気になります。自宅は、福井市内なのでADSL回線を利用しており、会社とのスピードの差には驚きます。情報通信の基盤整備を是非進めていただきたくお願いいたします。
- ・ 世間ではITと言われているが、地元で活動する分では、やはり人と人との関係であり、顔の見えないネットでの情報のやり取りは、会話不足、信頼不足etc. 上司、部下とのやり取りもメールでという今の時代は、明らかにおかしい！そんな事よりもっと大切な「町づくり」「教育問題」「福祉問題」に力を入れて下さい
- ・ 市の保有する情報（個人情報等も含む）の外部流出並びにウイルス感染対策として、FDドライブ及びCD-ROMドライブの封印

などの意見が寄せられました。

高速通信回線の整備を求める声が多く寄せられており、ADSLやFTTH（光ファイバ-）の導入への期待が大きいですといえます。

また、情報化が進むことによる、コミュニティ不足やセキュリティ対策への提言もいただいています。

今後は、このアンケートでいただいた意見も参考にしながら、情報化の施策を推進していきたいと考えています。また、定期的にこのようなアンケートを実施し、情報化推進計画を見直し、皆様に公表していきたいと思います。

今回アンケートにご協力いただいた皆様本当にありがとうございました。